



◀ステージに勢ぞろいした応募者

# やぶ北茶の振興に一役 茶娘コンテストでミスに小林さん



▲ミス茶娘の小林さんを中央に準ミスの宇佐美さん(左)、大芝さん(右)

四月三十日、市内で初の「茶娘コンテスト」が開かれ、ミス茶娘に小林孝子さん(久沢)、準ミスに大芝明美さん(水戸島)と宇佐美照美さん(本市場)が選ばれました。

いまやお茶は、富士市の代表的農作物となり「富士のやぶ北茶」として、これからはミス・準ミスを含めた十人の茶娘がPRに努めていきます。

## 国際貿易港田子の浦港

# 開港記念に駿河湾を体験航海

新市二十周年記念事業の一環として、田子の浦港開港二十周年記念体験航海が、四月二十六、二十七日の両日行われました。

田子の浦港から一時間の駿河湾巡りに参加した家族づれは、船のデッキでこころよい潮風に吹かれながら、遠く離れていく港をながめたり、また、ふだん入ることのできない操舵室なども見学し、船に親しんだという満足顔で下船していました。

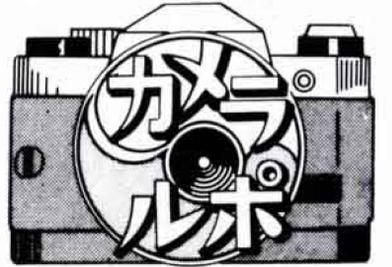


▲田子の浦港がずっと遠くになったね



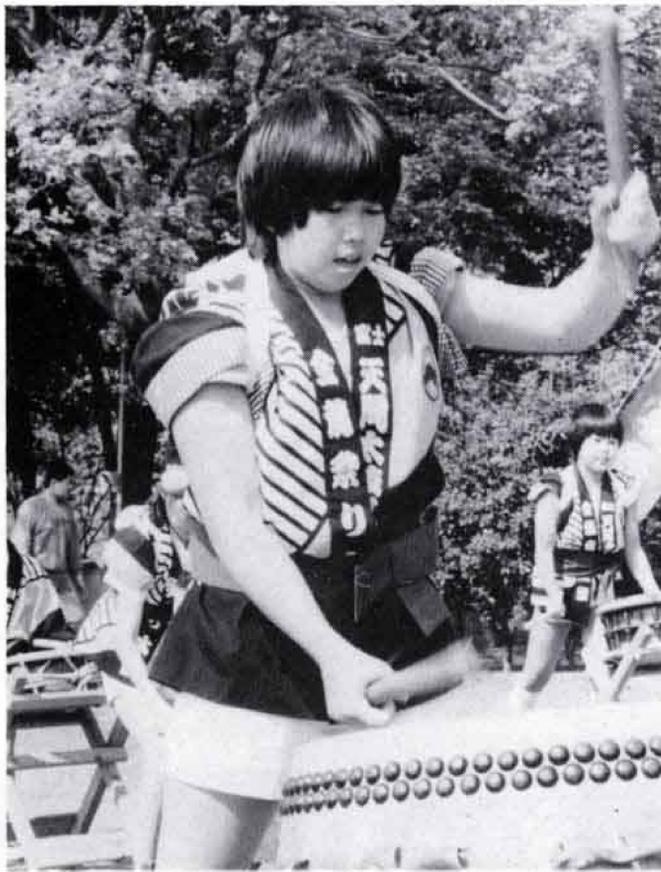
▲もう少しでできあがるぞ

▼SLの旅に出発



とっっても楽しかったよ  
ふるさと村春まつり大にぎわい

▼まつりを盛りあげた天間太鼓



ゴールデンウィーク初日の四月二十七日「第二回ふるさと村春まつり」が、広見公園を会場に開かれました。

まつり当日は、好天に恵まれ、開会と同時に大勢の市民がつめかけ、親子写真会、手すき和紙の実演、写真撮影会、縁日露店、フリーマーケット、ミニSLなどで春の一日を楽しんでいました。

子供たちに人気のSLは乗車を待つ長い列。また、フリーマーケットは、ほとんどが手作り品を格安に即売したこともあり、売れ行きも上々でした。



▲会場は人があふれんばかりの盛況